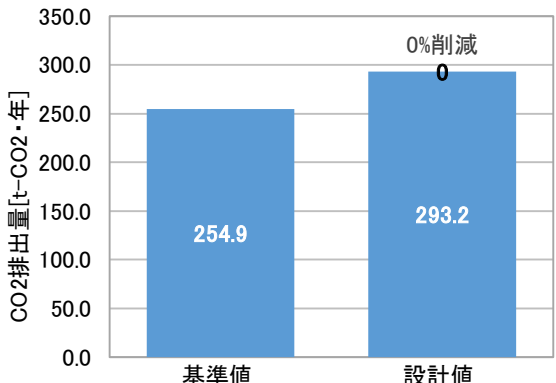


建築物の名称 秋葉原駅BS開発に伴う改良その2(ラチ内ほか)工事

建物用途	事務所, 物販店舗, 飲食店, その他(駅舎)	敷地面積	11,924.97 m ²
建築物の所在地	東京都千代田区神田花岡町1-11,2-2,3,5-1,6-1 外 神田1丁目94-5,94-6	建築面積	5,212.11 m ²
竣工日	2025年3月31日	延床面積	5,364.11 m ² : 計算対象 3,074.69 m ²
		階数	地上 2 階 地下 0 階
		構造	S造

省CO2効果

削減率 0 %	省エネルギー基準 基準一次エネルギー消費量 5,203.8 [GJ/年] 設計一次エネルギー消費量 5,984.3 [GJ/年] BEI(設計値/基準値) 1.15 CO2排出量 基準値 254.9 [t-CO2・年] 設計値 293.2 [t-CO2・年] 削減量 0 [t-CO2・年] 削減率 0 % 
----------------	--

省CO2設備手法

☒ 高効率分散熱源 ☐ 高効率中央熱源 ☐ 高効率空調機(中央熱源) ☐ 変流量制御(中央熱源) ☐ 大温度差送水(中央熱源) ☐ 変風量制御(中央熱源) ☐ 外気導入量制御 ☐ 外気冷房 ☐ 自然換気(自動制御) ☒ 全熱交換器 ☐ 高効率電動機 ☐ 送風量制御	☒ LED照明 (範囲:全室) ☒ 人感センサ (範囲:店舗内倉庫) ☐ 明るさセンサ ☐ スケジュール制御 ☐ 初期照度補正 ☒ 高効率給湯機 ☒ 自動給湯栓 ☐ 小流量シャワー ☐ BEMS ☐ その他
---	--

省CO2建築手法

☐ Low-E複層ガラス ☐ 複層ガラス ☐ 庇・ルーバー・バルコニー ☐ 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

☐ 地域冷暖房(DHC)の導入 ☐ 地域冷暖房(DHC)の受入 ☐ 熱融通 ☐ 電力融通 ☐ AEMS ☐ その他
--

浸水対策

創エネ手法 ☐ コージェネ ☐ 太陽光発電 ☐ その他	☒ ハザードマップエリア内 ☒ 浸水リスクの低い場所への電気設備の設置 ☐ 出入口等における止水板の設置 ☐ その他
---	---

未利用・再生可能エネルギー活用

☐ 下水熱 ☐ 河川水熱 ☐ 地下鉄排熱 ☐ 地中熱	☐ 太陽熱利用 ☐ その他
---	--

環境負荷低減の取り組み

☐ 緑の量・質の確保、生態系への配慮 ☐ 被覆対策 ☐ 水循環
--